

東京海上・グローバルペット関連株式ファンド

(為替ヘッジなし)

＜愛称 ぼちたま＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年6月30日から2044年10月12日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	日本を含む世界のペット関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

運用報告書 (全体版)

第24期 (決算日 2023年7月12日)
第25期 (決算日 2023年10月12日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)＜愛称 ぼちたま＞」は、このたび、第25期の決算を行いましたので、第24期～第25期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		参考指数	株組入比率	純資産額	
		税金	達配み金騰落中率				
	円	円	%	%	%	百万円	
16期(2021年7月12日)	11,701	1,000	9.3	172,065.82	5.1	94.0	2,095
17期(2021年10月12日)	10,522	1,000	△1.5	176,153.02	2.4	97.4	4,138
18期(2022年1月12日)	10,104	500	0.8	187,684.02	6.5	91.2	5,938
19期(2022年4月12日)	9,977	0	△1.3	190,339.79	1.4	96.6	7,191
20期(2022年7月12日)	9,438	0	△5.4	181,748.17	△4.5	98.1	6,798
21期(2022年10月12日)	8,487	0	△10.1	178,931.84	△1.5	97.6	5,958
22期(2023年1月12日)	8,968	0	5.7	185,131.29	3.5	98.3	5,800
23期(2023年4月12日)	9,172	0	2.3	194,259.53	4.9	96.7	5,045
24期(2023年7月12日)	9,727	0	6.1	214,767.80	10.6	96.0	4,651
25期(2023年10月12日)	9,181	0	△5.6	225,618.73	5.1	97.3	3,830

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数	株組入比率	
		騰落率	騰落率			
		円	%	%	%	
第24期	(期首) 2023年4月12日	9,172	—	194,259.53	—	96.7
	4月末	9,446	3.0	195,635.71	0.7	96.7
	5月末	9,285	1.2	205,153.57	5.6	97.2
	6月末	9,969	8.7	220,931.12	13.7	96.7
	(期末) 2023年7月12日	9,727	6.1	214,767.80	10.6	96.0
第25期	(期首) 2023年7月12日	9,727	—	214,767.80	—	96.0
	7月末	10,041	3.2	224,528.42	4.5	97.8
	8月末	10,199	4.9	227,472.87	5.9	97.0
	9月末	9,295	△4.4	222,647.89	3.7	96.4
	(期末) 2023年10月12日	9,181	△5.6	225,618.73	5.1	97.3

(注) 騰落率は期首比です。

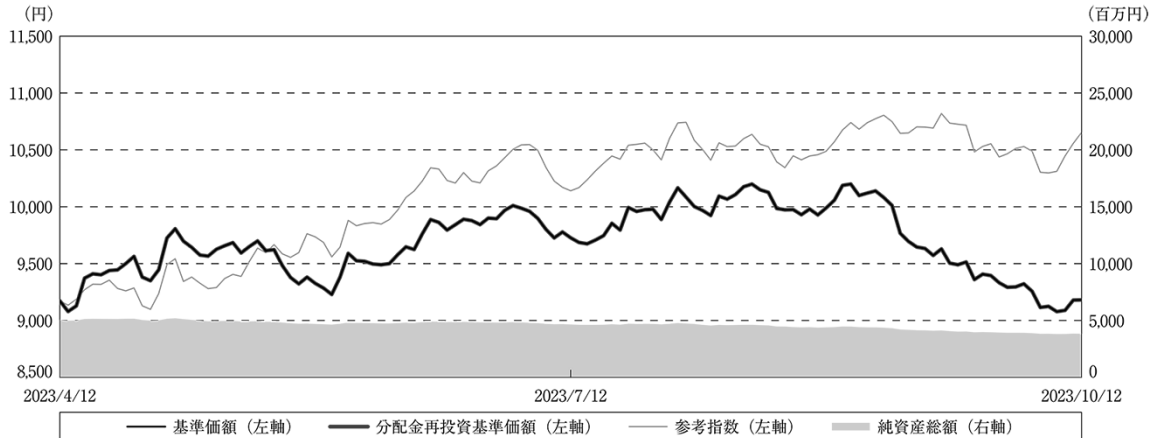
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

○運用経過

(2023年4月13日～2023年10月12日)

■作成期間中の基準価額等の推移



第24期首：9,172円

第25期末：9,181円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：0.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2023年4月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・良好な経済指標や企業決算の発表から、景気後退への懸念が和らいだこと
- ・FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げ打ち止め期待が高まったこと
- ・円安の進行

マイナス要因

- ・FOMC(米連邦公開市場委員会)後の声明文を受け、米国の高い金利水準が長期化すると懸念が高まったこと

■投資環境

【世界株式市場】

当作成期の株式市場は上昇しました。

作成期初は、米国でCPI（消費者物価指数）の伸び率が鈍化傾向にありFRBによる利上げ打ち止め期待が高まったことや、米国の債務上限問題について暫定的な合意に達したことで債務不履行への懸念が和らぎ、株式市場はおおむね横ばいで推移しました。

作成期央は、米国で2023年7月のニューヨーク連銀製造業景気指数が事前予想を上回ったことや、2023年4-6月期の企業決算が事前予想をおおむね上回ったことで、景気後退への懸念が和らぎ、株式市場は上昇しました。

作成期末は、9月のFOMC後の声明文を受け、米国では2024年以降も相対的に高い金利水準が長期化するとの懸念が高まり、株式市場は下落しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは円安米ドル高となりました。米国の堅調な経済指標の発表や、日銀による金融緩和政策の維持などから、円安米ドル高となりました。その他の通貨については、ユーロ円為替レートは円安ユーロ高、英ポンド円為替レートは円安英ポンド高となりました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）＞

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額は、マザーファンドの値動きを反映し、0.1%上昇しました。

＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険会社など金融セクターの銘柄の保有も継続しました。当作成期の投資行動としては、ヘルスケアセクターでは、米国の大手ペット関連企業からの買収提案を受けて株価が上昇した同国のペット用ヘルスケア製品メーカーを売却しました。生活必需品セクターでは、ペット用品を製造する米国の日用品メーカーを新規に購入しました。一般消費財・サービスセクターでは、カナダのペット用品小売り会社を新規に購入しました。

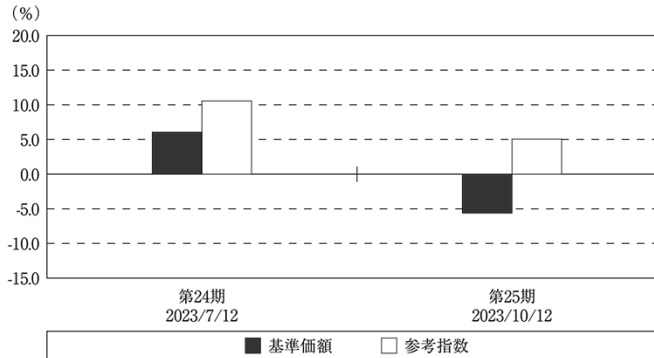
当作成期は、欧州の投資会社から買収提案を受け株価が上昇した英国の動物用医薬品メーカーの保有などがプラス要因となったものの、利益率の悪化が懸念された米国のペット用品小売り会社や規制面での不透明感が高まった英国の動物病院運営会社の保有などがマイナス要因となりました。

当作成期の基準価額は、保有銘柄は下落したものの、円安の進行などから1.0%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

■分配金

当作成期においては、基準価額の水準などを勘案して、収益分配を行わないこととしました。収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第24期	第25期
	2023年4月13日～ 2023年7月12日	2023年7月13日～ 2023年10月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	210	210

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)＞

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

今後の株式市場は、インフレ率が徐々に低下して、過度な利上げに対する不透明感の後退がプラス要因となることが見込まれるものの、景気後退懸念が残るなか業績見通しに対する警戒感の高まりがマイナス要因となり、当面の間はボラティリティ(変動性)の高い展開を予想しています。しかし、2024年にかけて景気は緩やかに回復し、企業業績も増益基調を維持すると考えており、加えてインフレ率が低下基調となることで、FRBによる利下げ期待が徐々に高まり、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」に加え、「在宅勤務の拡大」などの新たな生活様式の変化を背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 4 月13日～2023年10月12日)

項 目	第24期～第25期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	82	0.841	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(40)	(0.412)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(40)	(0.412)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.045	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(4)	(0.045)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	2	0.017	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.011)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	88	0.904	
作成期間の平均基準価額は、9,705円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

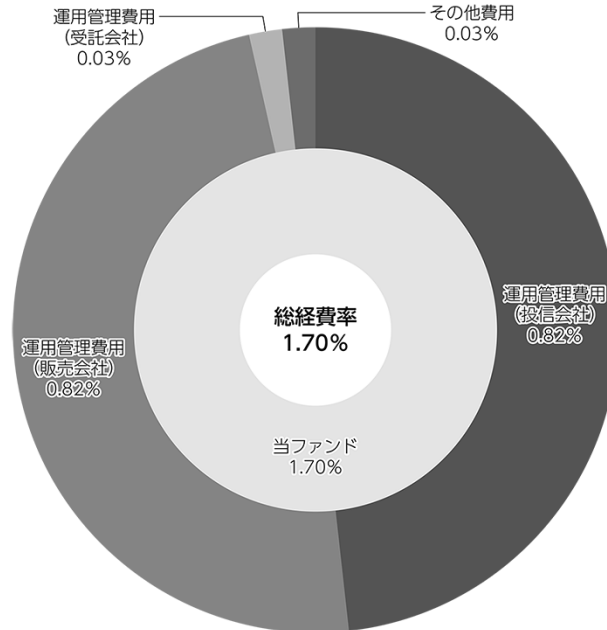
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月13日～2023年10月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第24期～第25期			
		設		約	
		口	金	口	金
		数	額	数	額
		千口	千円	千口	千円
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド		37,794	84,336	633,640	1,415,036

○株式売買比率

(2023年4月13日～2023年10月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項	目	第24期～第25期	
		東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	
(a)	当作成期中の株式売買金額		1,979,288千円
(b)	当作成期中の平均組入株式時価総額		4,938,765千円
(c)	売買高比率 (a) / (b)		0.40

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月12日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第23期末	第25期末	
		口	数	評
		口 <td>数 <td>額 </td></td>	数 <td>額 </td>	額
		千口	千口	千円
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド		2,401,891	1,806,045	3,830,622

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年10月12日現在)

項 目	第25期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	3,830,622	99.0
コール・ローン等、その他	39,552	1.0
投資信託財産総額	3,870,174	100.0

(注) 東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(3,840,338千円)の投資信託財産総額(4,299,675千円)に対する比率は89.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=149.26円、1カナダドル=109.86円、1ユーロ=158.53円、1英ポンド=183.80円、1スイスフラン=165.61円、1スウェーデンクローナ=13.69円、1ニュージーランドドル=89.82円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第24期末	第25期末
	2023年7月12日現在	2023年10月12日現在
	円	円
(A) 資産	4,692,678,537	3,870,174,339
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド(評価額)	4,651,879,717	3,830,622,530
未収入金	40,798,820	39,551,809
(B) 負債	40,798,820	39,551,809
未払解約金	20,154,107	21,049,432
未払信託報酬	20,510,711	18,382,278
その他未払費用	134,002	120,099
(C) 純資産総額(A-B)	4,651,879,717	3,830,622,530
元本	4,782,529,189	4,172,144,795
次期繰越損益金	△ 130,649,472	△ 341,522,265
(D) 受益権総口数	4,782,529,189口	4,172,144,795口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,727円	9,181円

(注) 当ファンドの第24期首元本額は5,500,642,090円、第24～25期中追加設定元本額は86,926,893円、第24～25期中一部解約元本額は1,415,424,188円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第24期	第25期
	2023年4月13日～ 2023年7月12日	2023年7月13日～ 2023年10月12日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	283,949,170	△209,222,363
売買益	316,540,650	17,529,591
売買損	△32,591,480	△226,751,954
(B) 信託報酬等	△20,644,713	△18,502,377
(C) 当期損益金(A+B)	263,304,457	△227,724,740
(D) 前期繰越損益金	△406,826,488	△123,966,248
(E) 追加信託差損益金	12,872,559	10,168,723
(配当等相当額)	(50,866,402)	(44,842,507)
(売買損益相当額)	(△37,993,843)	(△34,673,784)
(F) 計(C+D+E)	△130,649,472	△341,522,265
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△130,649,472	△341,522,265
追加信託差損益金	12,872,559	10,168,723
(配当等相当額)	(50,910,962)	(44,875,096)
(売買損益相当額)	(△38,038,403)	(△34,706,373)
分配準備積立金	49,744,943	42,966,884
繰越損益金	△193,266,974	△394,657,872

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第24期	第25期
	2023年4月13日～ 2023年7月12日	2023年7月13日～ 2023年10月12日
a. 配当等収益(費用控除後)	17,227,271円	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	50,910,962円	44,875,096円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	32,517,672円	42,966,884円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	100,655,905円	87,841,980円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	210円	210円
g. 分配金	0円	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	0円

○お知らせ

NISA「成長投資枠」の対象商品になるための要件として、「2024年1月時点で信託期間が20年を超えていること」および「ヘッジ目的の場合等を除き、デリバティブ取引による運用を行っていないこと」が定められており、当該要件を満たすため、当ファンドおよび当ファンドが投資対象とするマザーファンドにおいて所要の約款変更を2023年7月13日付で行いました。

東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2023年10月12日）

（計算期間 2022年10月13日～2023年10月12日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数	株 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率			
3期(2019年10月15日)	円	%		%	百万円
	11,641	1.8	117,476.97	96.8	647
4期(2020年10月12日)	17,106	46.9	131,440.62	96.0	661
5期(2021年10月12日)	22,369	30.8	176,153.02	97.4	5,552
6期(2022年10月12日)	19,273	△13.8	178,931.84	97.6	6,517
7期(2023年10月12日)	21,210	10.1	225,618.73	97.3	4,257

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 組 入 比 率
	騰 落 率	率		
(期 首)	円	%		%
2022年10月12日	19,273	—	178,931.84	97.6
10月末	20,974	8.8	193,650.24	98.2
11月末	20,398	5.8	190,567.27	97.1
12月末	19,568	1.5	179,382.93	97.3
2023年1月末	20,586	6.8	187,155.82	97.1
2月末	21,213	10.1	191,828.31	98.0
3月末	20,541	6.6	191,246.74	97.0
4月末	21,648	12.3	195,635.71	96.6
5月末	21,314	10.6	205,153.57	97.0
6月末	22,910	18.9	220,931.12	96.4
7月末	23,110	19.9	224,528.42	97.7
8月末	23,508	22.0	227,472.87	96.8
9月末	21,458	11.3	222,647.89	96.0
(期 末)				
2023年10月12日	21,210	10.1	225,618.73	97.3

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

○運用経過

(2022年10月13日～2023年10月12日)

■期中の基準価額等の推移

期首：19,273円

期末：21,210円

騰落率：10.1%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ継続への懸念が後退したこと
- ・米国の債務上限問題について暫定的な合意に達したこと
- ・円安の進行

マイナス要因

- ・FOMC（米連邦公開市場委員会）後の声明文を受け、米国の高い金利水準が長期化すると懸念が高まったこと

■投資環境

【世界株式市場】

当期の株式市場は上昇しました。

期初は、米国で2022年10月のCPI（消費者物価指数）が事前予想を下回ったことで、FRBによる利上げ継続への懸念が後退し、株式市場は上昇しました。

期中は、米国地銀が経営破綻しましたが、FRBや米国財務省などが迅速に預金者救済措置を発表したことで金融システムへの不安は和らぎ、また、米国の債務上限問題について暫定的な合意に達したことで債務不履行への懸念が後退し、株式市場はおおむね横ばいで推移しました。その後、2023年4-6月期の企業決算が事前予想をおおむね上回ったことなどが好感されて、株式市場は上昇基調となりました。

期末にかけては、9月のFOMC後の声明文を受け、米国では2024年以降も相対的に高い金利水準が長期化すると懸念が高まり、株式市場は下落しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは小幅に円安米ドル高となりました。期初、2022年10月のCPIが事前予想を下回ったことでFRBによる利上げ継続への懸念が後退し、円高米ドル安が進行しました。しかしその後は、米国の堅調な経済指標の発表や、日銀による金融緩和策の維持などから、円安米ドル高基調となりました。その他の通貨については、ユーロ円為替レートは円安ユーロ高、英ポンド円為替レートは円安英ポンド高となりました。

■ポートフォリオについて

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険会社など金融セクターの銘柄の保有も継続しました。当期の投資行動としては、ヘルスケアセクターでは、米国の大手ペット関連企業からの買収提案を受けて株価が上昇した同国のペット用ヘルスケア製品メーカーを売却しました。生活必需品セクターでは、ペット用品を製造する米国の日用品メーカーを新規に購入しました。一般消費財・サービスセクターについては、カナダのペット用品小売りを新規に購入しました。

当期は、2022年7-9月期決算が事前予想を上回った米国の動物用医療サービス会社や欧州の投資会社から買収提案を受け



(注) 参考指数は、期首（2022年10月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

株価が上昇した英国の動物用医薬品メーカーの保有などがプラス要因となったものの、利益率の悪化が懸念された米国のペット用品小売り会社の保有などがマイナス要因となりました。

以上の運用の結果、円安が進行したこともあり基準価額は10.1%上昇しました。

○今後の運用方針

今後の株式市場は、インフレ率が徐々に低下して、過度な利上げに対する不透明感の後退がプラス要因となることが見込まれるものの、景気後退懸念が残るなか業績見通しに対する警戒感の高まりがマイナス要因となり、当面の間はボラティリティ（変動性）の高い展開を予想しています。しかし、2024年にかけて景気は緩やかに回復し、企業業績も増益基調を維持すると考えており、加えてインフレ率が低下基調となることで、FRBによる利下げ期待が徐々に高まり、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」に加え、「在宅勤務の拡大」などの新たな生活様式の変化を背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年10月13日～2023年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 17 (17)	% 0.079 (0.079)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.021 (0.021) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	23	0.103	
期中の平均基準価額は、21,435円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年10月13日～2023年10月12日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 28	千円 83,849
	アメリカ	百株 679	千米ドル 2,707	百株 3,405	千米ドル 16,810
外	カナダ	395	千カナダドル 1,370	—	千カナダドル —
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
	ドイツ	18	177	115	1,147
	フランス	2	61	13	320
	フィンランド	115	210	183	329
国	イギリス	53	千英ポンド 145	3,107	千英ポンド 3,053
	スイス	—	千スイスフラン —	94	千スイスフラン 1,027
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローナ —	189	千スウェーデンクローナ 752
	ニュージーランド	—	千ニュージーランドドル —	208	千ニュージーランドドル 929

(注) 金額は受渡代金です。

○株式売買比率

(2022年10月13日～2023年10月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,095,950千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,532,335千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月12日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (60.5%)			
ユニ・チャーム	50.1	36.3	188,505

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (39.5%)			
アニコム ホールディングス	231.2	216.7	123,085
合 計	株 数・金 額	281	253
	銘柄数<比率>	2	2
			<7.3%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
CENCORA INC		85	48	902	134,713	ヘルスケア機器・サービス
BALCHEM CORP		67	60	762	113,780	素材
CENTRAL GARDEN & PET CO		333	176	761	113,669	家庭用品・パーソナル用品
CHEWY INC - CLASS A		383	267	501	74,882	一般消費財・サービス流通・小売り
CHURCH & DWIGHT CO INC		—	54	473	70,646	家庭用品・パーソナル用品
COLGATE-PALMOLIVE CO		305	165	1,136	169,612	家庭用品・パーソナル用品
COVETRUS INC		876	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ELANCO ANIMAL HEALTH INC		476	378	373	55,743	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC		244	158	938	140,012	食品・飲料・タバコ
GENERAL MILLS INC		257	118	740	110,484	食品・飲料・タバコ
HESKA CORP		37	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABORATORIES INC		101	51	2,273	339,415	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.		157	76	786	117,362	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEOGEN CORP		657	427	639	95,481	ヘルスケア機器・サービス
PATTERSON COS INC		290	265	777	116,051	ヘルスケア機器・サービス
PETCO HEALTH AND WELLNESS CO		1,393	909	309	46,265	一般消費財・サービス流通・小売り
PETMED EXPRESS INC		13	32	31	4,723	一般消費財・サービス流通・小売り
JM SMUCKER CO/THE-NEW COM		56	38	435	65,073	食品・飲料・タバコ
SPECTRUM BRANDS HOLDINGS INC		205	118	899	134,296	家庭用品・パーソナル用品
TRACTOR SUPPLY COMPANY		101	53	1,082	161,625	一般消費財・サービス流通・小売り
TRUPANION INC		198	225	601	89,835	保険

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ZOETIS INC		240	130	2,300	343,350	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	6,474	3,748	16,729	2,497,027	
	銘 柄 数 < 比 率 >	21	20	—	< 58.6% >	
(カナダ)				千カナダドル		
PET VALU HOLDINGS LTD		—	395	974	107,098	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	—	395	974	107,098	
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 2.5% >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SYMRISE AG		187	90	834	132,326	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	187	90	834	132,326	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.1% >	
(ユーロ…フランス)						
VIRBAC SA		37	26	703	111,535	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	37	26	703	111,535	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.6% >	
(ユーロ…フィンランド)						
MUSTI GROUP OYJ		857	789	1,473	233,649	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	857	789	1,473	233,649	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 5.5% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	1,081	905	3,012	477,511	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 11.2% >	
(イギリス)				千英ポンド		
DECHRA PHARMACEUTICALS PLC		627	136	516	94,887	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS GROUP PLC		545	409	615	113,212	ヘルスケア機器・サービス
PETS AT HOME GROUP PLC		5,332	2,905	933	171,501	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	6,504	3,450	2,065	379,601	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 8.9% >	
(スイス)				千スイスフラン		
NESTLE SA-REGISTERED		224	130	1,369	226,750	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	224	130	1,369	226,750	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 5.3% >	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
VIMIAN GROUP AB		1,186	1,186	2,654	36,336	ヘルスケア機器・サービス
SWEDENCARE AB		189	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	1,375	1,186	2,654	36,336	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 0.9% >	
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル		
EBOS GROUP LTD		545	337	1,179	105,942	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	545	337	1,179	105,942	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.5% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	16,204	10,152	—	3,830,268	
	銘 柄 数 < 比 率 >	31	30	—	< 90.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2023年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	4,141,860	96.3
コール・ローン等、その他	157,815	3.7
投資信託財産総額	4,299,675	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(3,840,338千円)の投資信託財産総額(4,299,675千円)に対する比率は89.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=149.26円、1カナダドル=109.86円、1ユーロ=158.53円、1英ポンド=183.80円、1スイスフラン=165.61円、1スウェーデンクローナ=13.69円、1ニュージーランドドル=89.82円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,299,675,682
コール・ローン等	156,880,437
株式(評価額)	4,141,860,012
未収配当金	935,233
(B) 負債	41,679,527
未払解約金	41,679,195
未払利息	332
(C) 純資産総額(A-B)	4,257,996,155
元本	2,007,499,941
次期繰越損益金	2,250,496,214
(D) 受益権総口数	2,007,499,941口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,210円

(注) 当親ファンドの期首元本額は3,381,789,366円、期中追加設定元本額は134,668,328円、期中一部解約元本額は1,508,957,753円です。

<元本の内訳>

東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 1,806,045,512円

東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 201,454,429円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2022年10月13日~2023年10月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	71,278,301
受取配当金	69,459,640
受取利息	396,243
その他収益金	1,537,913
支払利息	△ 115,495
(B) 有価証券売買損益	605,970,941
売買益	1,192,269,516
売買損	△ 586,298,575
(C) 保管費用等	△ 1,230,358
(D) 当期損益金(A+B+C)	676,018,884
(E) 前期繰越損益金	3,136,071,883
(F) 追加信託差損益金	149,783,027
(G) 解約差損益金	△1,711,377,580
(H) 計(D+E+F+G)	2,250,496,214
次期繰越損益金(H)	2,250,496,214

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

当マザーファンドを投資対象とする公募投信が、NISA「成長投資枠」の対象商品になるための要件を満たすため、当マザーファンドにおいて所要の約款変更を2023年7月13日付で行いました。